



あたる子

～優しい子・元気な子・賢い子～

実りの秋

爽やかな秋晴れが続いた10月には、校外での学習等、各学年の様々な行事が活発に行われました。新型コロナウイルス感染症の感染状況も落ち着いており、例年どおり実施ができたことを大変うれしく思います。

6日、**1年生**は、祝捷山へ「秋さがし」に行きました。落ち葉や木の実、そして秋の虫の他にも、秋をたくさん見つけてきました。



同じ日に**4年生**は、歴史文化博物館へ出かけました。往路は徒歩での移動でしたが、皆しっかりと歩くことができました。長崎の歴史と文化を深く学んだ一日でした。



2年生は、11日、12日、13日に、1年生のそれぞれの学級を招いて、魚釣りやゴム鉄砲など、自分たちが作ったおもちゃで、1年生を楽しませる交流会を行いました。わくわく一杯で楽しむ1年生とお兄さん・お姉さんとして頑張る2年生の姿がほほえましかったです。



3年生は21日に、警察署や消防署、歴史民族資料館などに社会科見学へ行きました。素早く行動したり、熱心に話を聞いたり、成長した姿がありました。



5年生は、26、27、28日に、2泊3日の宿泊学習を行いました。日吉青年の家では、スクアオリエンテーションやナイトウォーク、カレー作りなどで友達と協力する姿がありました。恐竜博物館見学も良い体験となりました。



2年ぶりの小体会

12日には、昨年度は中止となった小体会が2年ぶりに実施されました。愛宕小学校は長崎市総合運動公園で行われた陸上競技と玉入れ、橘小学校で行われたバスケットボールに参加しました。

陸上競技の部では4班の第3位に、玉入れの部ではA1グループの第2位になりました。

バスケットボールの部では、男女共に入賞とはなりませんでしたが、愛宕小学校の代表として全力で頑張ることができました。小体会は6年生が輝く一日となりました。



ココロねっこ運動

11月の1か月間は、ココロねっこ運動の強調月間です。この運動は、子供たちの心の根っこを育てるために、大人のあり方を見直し、みんなで子供を育てる長崎県の県民運動です。この期間に、学校では、

- ① 楽しい遊びや学び、分かる授業を展開し、たくましく生きる力を育みます。
- ② いじめや仲間外しがなく、安心して学校生活を送れるようにします。

そして、御家庭でも以下の点に努めていただきたいと思います。

- ① 「**早寝・早起き・朝御飯**」の生活リズムを確立させる。
- ② 毎月第3土曜日の「家庭の日」に家族の絆を深める。
- ③ 学校・PTA行事や地域行事に進んで参加する。
- ④ 親の責任で携帯電話を持たせるときは、必ず子供を守るフィルタリングをする。

また、**ネット・電子メディア利用**の長崎基準は**夜9時まで**となっています。基準を守ることで、子供たちを守ってまいります。

地域の皆様の御支援も得ながら、子供たちの「心の根っこ」をしっかりと育ててまいります。

